

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	訪れたい観光・MICEの振興		課(室)名	観光交流課
	施策	観光客誘致の推進		電話番号	087-839-2416
	基本事業	MICE(マيس)の誘致促進		事業実施主体	その他
	事務事業	国際観光都市推進事業		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	外国人観光客誘致・国内での受入体制の整備・海外への観光誘致宣伝事業等を国際観光振興機構が統括して実施することに対し負担金を拠出する。		
5年度概要	国際観光振興機構 負担金		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	

【事業の目的】

対象(何を)	外国人観光客
意図(どのような状態にしたいか)	国際観光振興機構の活動を通して、来高する外国人観光客数の増加をめざす

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R2	R3	R4	R5	中期目標 R5
負担金拠出件数	件	1	1	1	1	1

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R2	R3	R4	R5	中期目標 R5	
成果指標	観光案内所利用者数(外国人)	人	目標値	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	
			実績値	524	409	4,000			
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、海外路線が運休となったため、インパウンドが激減したことで、目標を大きく下回った。 (目標達成度)					(達成度) 18.2% 6点			
成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R2	R3	R4	R5	中期目標 R5	
			目標値						
			実績値						
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	(目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度(決算)	令和 3年度(決算)	令和 4年度(決算)	令和 5年度(予算)
トータルコスト	[円]	1,497	1,508	1,497	1,497
(事業費)	[円]	300	300	300	300
(職員人件費)	[円]	1,197	1,208	1,197	1,197

【評価】

評価ランク (A~D)	D	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

日本のインパウンド市場拡大を目指し、国際観光振興機構が統括し、誘致・宣伝活動を行っているものの、依然として新型コロナウイルス感染症の影響により、入国制限等の措置が取られるなど、全国的に外国人観光客が激減している。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

アフターコロナ・ウィズコロナを見据えた訪日旅行者の誘致を行うため、国際観光振興機構及び会員との連携強化を図るとともに、実効性のある取組が必要である。

令和 5年度 (4年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	訪れたい観光・MICEの振興		課(室)名	観光交流課
	施策	観光客誘致の推進		電話番号	087-839-2416
	基本事業	MICE(マيس)の誘致促進		事業実施主体	市
	事務事業	観光コンベンション振興推進事業		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	本市の外郭団体である(公財)高松観光コンベンション・ビューローでは、観光客及びコンベンションの誘致を中心に活動を行い、本市の経済活性化はもとより、国際会議観光都市・高松のイメージアップに寄与している。当財団に対し、年間の事業運営補助を行うことで、本市と一体となって観光客及びコンベンション誘致に取り組むものである。		
年度概要	観光コンベンション・ビューロー運営補助金		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等維持管理

【事業の目的】

対象(何を)	市民及び県外からの観光客やMICE参加者等
意図(どのような状態にしたいか)	サンポート高松をはじめとする高松への来訪者を増加させる。

【事業の活動】

活動指標名(具体的などのような活動をしたか)	単位	R2	R3	R4	R5	中期目標 R5
全国大会開催補助金支出件数	件	7	15	46	85	85

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R2	R3	R4	R5	中期目標 R5
成果指標	高松シンボルトワー来場者数	人	目標値	2,800,000	1,393,000	2,024,000	2,512,000	2,512,000
	実績値	1,301,000	1,284,000	1,505,000				
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							(達成度) 74.4%
	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、目標値を下回った。	(目標達成度)						
成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R2	R3	R4	R5	中期目標 R5
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(予算)
トータルコスト	[円]	65,945	65,586	63,777	79,796
(事業費)	[円]	62,952	62,566	60,783	76,802
(職員人件費)	[円]	2,993	3,020	2,994	2,994

【評価】

評価ランク (A~D)	B	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	改善継続
-------------	---	---------------------------	------

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

高松観光コンベンション・ビューローは、観光振興事業においては着地型旅行商品ぶち旅の販売等を行い、MICE振興事業においては学会本部や大学等に対する誘致活動や、国際会議誘致のためのオンライン面談等を行った。今後は、ぶち旅のような着地型旅行商品収入や賛助会員収入等の収益拡大を目指した組織体制や業務内容の見直しをより一層促していく必要がある。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

他都市の事例等を研究しつつ、高松観光コンベンション・ビューローと協議を継続していきながら、効率的な事業実施のために、常に見直し・改善を図っていく。

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	訪れたい観光・MICEの振興		課(室)名	観光交流課
	施策	観光客誘致の推進		電話番号	087-839-2416
	基本事業	MICE(マيس)の誘致促進		事業実施主体	市
	事務事業	MICE振興事業		事業期間	平成29年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	観光・MICE都市としての知名度を向上させてブランドイメージを確立するために策定された「高松市MICE振興戦略」に基づいて、本市ならではのMICE振興を行うため、(公財)高松観光コンベンション・ビューローの機能強化や香川県MICE誘致推進協議会への負担金支出等を行う。		
5年度概要	MICE誘致推進協議会への負担金 全国大会等開催補助事業		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業(法律による実施義務無)

【事業の目的】

対象(何を)	国際会議観光都市としての本市
意図(どのような状態にしたいか)	高松市と近隣町(三木町、直島町、綾川町)で開催されるMICE開催件数を増加させることで、交流人口や観光客の増加を図ると共に、都市ブランドイメージの向上を図る。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R2	R3	R4	R5	中期目標 R5
誘致訪問件数(県協議会分を含む。)	件	12	91	281	442	442

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R2	R3	R4	R5	中期目標 R5
コンベンション開催件数	件	目標値	279	112	297	306	306
		実績値	24	43	111		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 目標値には達成しなかったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けつつも、県協議会、高松観光コンベンション・ビューロー及び市による誘致活動を実施したことで、昨年度と比較すると達成度は上がった。	(目標達成度)						(達成度) 37.4%
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	(目標達成度)						(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度(決算)	令和 3年度(決算)	令和 4年度(決算)	令和 5年度(予算)
トータルコスト	[円]	9,657	15,699	52,508	19,502
(事業費)	[円]	4,420	10,414	47,269	14,263
(職員人件費)	[円]	5,237	5,285	5,239	5,239

【評価】

評価ランク (A~D)	D	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	改善継続
【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)			
県協議会や高松観光コンベンション・ビューローと連携し、実地への誘致訪問やオンラインでの商談会への参加等により、誘致活動を実施した。今後は、参加者向けプロモーション映像等を効果的に活用し、実地での参加者数増加を図るとともに、オンライン環境を整え、ニューノーマルに対応したMICE開催に対応していくことが課題。			
【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)			
主催者が安心して安全にMICEを開催できるよう制定されたガイドラインや、取得した施設の国際的な衛生基準を効果的に活用しながら、引き続き、MICE誘致や受入態勢の改善に県市を挙げて取り組んでいくとともに、次期高松市MICE振興戦略策定に取り組む。また、サステナブルなMICE都市を目指し、GDS-Index評価制度を県協議会や高松観光コンベンション・ビューローと連携しながら進めていく。			